

# 令和元年度 埼玉県高等学校PTA連合会 南支部総会報告

日 時：令和元年 5 月 10 日(金)

場 所：さいたま市民会館おおみや

出席者：高岡校長、田村会長、成田、勝野、四津

## <総会議事>

- ・平成 30 年度 事業報告・収支決算報告
- ・南支部分担金臨時不徴収について及び令和元年度南支部の運営について
- ・新旧役員紹介
- ・令和元年度 事業計画・予算

総会次第にしたがって順次報告、承認されました。

平成 30 年度に引き続き、令和元年度も浦和一女は「高等教育と PTA 専門委員会」を担当し、7 月に開催される関東地区高等学校 PTA 連合会大会埼玉大会でも実行委員会メンバーとなっています。



## <講演会>

演題：間近で見る能装束の着付けと舞囃子の実演

講師：重要無形文化財総合指定保持者

シテ方観世流能楽師 小田切 康陽様  
(写真 左からお二人目)



右奥は若い女性の装束姿になった南支部役員(男性)。  
右から二人目は翁の装束に着付け中の南支部役員(女性)。

## <懇親会>

会場を移して懇親会が行われました。旧役員の皆様にはこれまでの PTA 活動でのご尽力に感謝し、新役員の皆様には今後の意気込みを語っていただき、楽しく華やかなひとときとなりました。

## ～総会に参加して～

初めて南支部総会に出席させていただきました。一女の PTA しか知りませんでした。埼玉県の南支部としての働き、それが埼玉県、関東そして全国へとつながっていることに驚くと共に、多くの方々の支えの中で子どもたちの学校生活が守られているのだということを再確認しました。

講演会は、小ホールで行われたこともあり、まさに演題どおり「間近で見る」体験でした。着付けをしながら、歌舞伎との比較で能を語られたことも興味深く聞きました。次に能で使う楽器(笛、小鼓、大鼓、太鼓)の説明があり、最後に「高砂」の舞とお囃子を鑑賞いたしました。日本の伝統芸能を、私はこれまで見る機会がありませんでしたので、大変有意義でした。講師の方は、大宮光陵高校 PTA 会長(南部支部)のお連れ合いだということをお後行われた懇親会の席で知りました。

(文責 本部)